

スタートアップ支援施策と予算の状況

資料 1

1 概 要

(単位：千円)

内 容		R 5 当初	R 5 補正	R 6 当初	R 7 当初
資金調達	○VCと連携した資金調達支援 ・スタートアップへ交付金交付 (一般枠：交付率 1/2、上限 4 千万円ほか)	—	—	—	450,000
創出	○TECH BEAT Shizuoka 開催 ・県内企業とのマッチング	35,000	—	35,000	35,000
	○事業機会拡大のためのピッチイベント開催 (R6 は西部地域のみパブリックピッチ)	10,000	—	10,000	—
	○パブリックピッチ(県内市町向け)開催 ・県内市町とのマッチング(東中西各 1 回) ・地域課題の解決と初期需要創出	—	—	—	12,000
	○県による優先調達 ・県庁各部局とのマッチング ・県施策の課題解決と初期需要創出	—	—	—	16,500
育成	○ビジコン(WAVES)開催・入賞者への伴走支援 (R5：ビジコン開催、R6：入賞者伴走支援)	—	34,250	15,320	—
	○ネクストイノベーター創出プロジェクト ・県内高校生対象(10 チーム程度) ・ビジネスアイデアの事業化支援	—	—	18,000	18,000
	○県内企業との共創支援 ・インキュベート型(10 者程度) ・アクセラレート型(5 者程度)	—	—	82,000	—
	○県内で行う実証実験に対する支援 ・実証実験に係る経費の助成 (補助率 1/2、上限 2 百万円、10 件程度)	—	—	—	40,000
	○大学発ベンチャー発掘・育成 ・コーディネーター配置(2 名)	35,000	—	17,500	15,000
	○インキュベートセンターの管理運営 ・沼津、富士、浜松：計 30 室	3,600	—	3,900	3,900
連携	○ワンストップ相談員配置 ・SHIP に専門相談員 3 名配置	—	24,250	53,780	55,000
	○支援ネットワーク(ふじのくに“SEAs”)運営 ・コミュニティ形成、SU活動支援 ・全体会、地域会開催、情報発信	—	1,500	1,500	16,000
誘致	○首都圏スタートアップとの共創拠点設置 ・CIC Tokyo に常駐 2 名、首都圏 SU 誘致	—	—	10,000	8,600
	○Shizuoka Startup Day の開催 ・首都圏 SU に次世代産業関連 PJ 等の P R	—	—	—	10,000
他	○スタートアップ支援戦略の策定	2,000	—	—	—
計		85,600	60,000	247,000	680,000

2 令和5年度(9月補正予算)の主な取組

(1) スタートアップワンストップ相談窓口の設置

区 分	内 容
開 設 日	令和5年12月18日(月)
設置場所	イノベーション拠点「SHIP」(静岡市葵区)
業務内容等	・スタートアップに関する専門的な知見を有する相談員3人をSHIPに配置 ・スタートアップからの相談を受け付け、ノウハウの提供、支援団体への橋渡しや、県内企業とのマッチングを行う。 ・スタートアップ創出を目的としてセミナーや教育活動、関係者のネットワークづくり、情報発信を行う。 ・スタートアップとの協業ニーズ・シーズについて、通年でのマッチング支援を行う。

(2) ふじのくに“SEAs”設立記念「キックオフイベント」

区 分	内 容
日 時	令和6年2月15日(木) 午後3時から午後5時まで
場 所	クーポール会館(静岡市葵区)
設立趣旨	県内で新たなスタートアップを創出・育成し、県外からスタートアップを呼び込むため、スタートアップ支援に関わる様々なプレイヤーを結び、全県をカバーする総合的な支援体制を構築する。
参 加 者	企業・団体、スタートアップ支援拠点、自治体、金融機関、大学など、スタートアップ支援に関わる者(計102名)
プログラム	・主催者(森副知事)挨拶、静岡県スタートアップ支援戦略等の説明 ・基調講演「スタートアップの挑戦と支援の力」(株式会社ソーシャルインテリア 代表取締役 町野 健 氏) ・ビジネスプランコンテストWAVES(ウェイブズ)ファイナリスト紹介 ・交流会

(3) ビジネスプランコンテストWAVESファイナリスト及び最終審査会

区 分	内 容				
期 日	令和6年3月26日（火）				
場 所	グランシップ 11 階会議ホール・風（静岡市駿河区）				
審査対象	・県内外（台湾1社含む）のスタートアップ254者から受賞者を決定 ・賞金：1位1,000万円、2位500万円、3位300万円				
審 査 員	氏 名		所属等	備 考	
	森 貴志		静岡県副知事	審査員長	
	池野 文昭		MedVenture Partners(株)Chief medical Officer スタンフォード大学主任研究員		
	加藤 史子		WAmazing(株)代表取締役CEO		
	篠原 豊		エバーコネクト(株)代表取締役		
	田所 雅之		(株)ユニコーンファーム代表取締役CEO		
参 加 者	一般観覧133人				
受賞者等	○受賞者				
	区分	企業名	本社	内容（タイトル）	備考
	1 位	リッパー(株)	富士市	タイヤを黒から白へ	タイヤに CNF 素材を活用
	2 位	(株)トヨコー	富士市	社会インフラメンテナンスの 3Kを3Cに	高出力のサビ取 りレーザー技術
	3 位	(株)ストラウト	富士市	魚の病気検知を経験則から AI に 静岡発、世界の養殖を DX する	魚病検出 システム開発
	○その他ファイナリスト7社				
	企業名		本社	内容（タイトル）	
	Yellow Duck(株)		兵庫県	波エネルギーによる発電システム 洋上パワーステーション	
	(株)CULTA		東京都	静岡から世界へ 気候変動時代の新・農作物ブランド	
	(株)さかなドリーム		千葉県	日本一のマアジ養殖地・沼津における次世代養殖アジの展開	
	(株)スペース		愛知県	静岡から物流 2024 年問題に挑む！ 中継輸送プラットフォーム「ドラ基地」	
	(株)TOWING		愛知県	脱炭素・減化学肥料を両立し農業生産性を向上する 高機能バイオ炭の普及	
	(株)NearMe		東京都	タクシーの「シェア乗り」で、静岡県の観光と日常 の移動課題を解決する	
	(株)Magic Shields		浜松市	高齢者の転倒骨折を防ぐ、転んだときだけ柔らかい新素材「ころやわ」	

3 令和6年度の主な取組

(1) ネクストイノベーター創出プロジェクト

区 分	内 容
概 要	ビジネスプランのアイデアを持つ県内高校生に対し、起業を体感するプログラム（成功・失敗を体験できる場の提供）を実施する。
対 象	・県内に在住もしくは県内の高校に通学する高校生（高専1～3年生を含む） ・14チーム（20人）を参加者に決定（応募数：21チーム）
年 間 スケジュール	

(2) 事業機会拡大のためのピッチイベント開催

区 分	内 容						
概 要	①県内企業、金融機関等向けピッチイベント ・県内スタートアップと聴講者とのマッチング機会を創出し、事業機会を提供 ②県内市町向けピッチイベント（西部地域） ・県内市町が抱える地域課題の解決につながる提案を県内外のスタートアップから募集						
聴 講 者	県内企業、金融機関、産業支援機関、県内市町等						
年間 スケジュール	<table border="1"> <tr> <td>9月27日</td><td>県内企業向けピッチイベント（会場：SHIP）登壇SU5者、来場29名</td></tr> <tr> <td>11月29日</td><td>県内企業向けピッチイベント（会場：LtG Startup Studio）</td></tr> <tr> <td>令和7年1月31日</td><td>県内市町向けピッチイベント（会場：FUSE）</td></tr> </table>	9月27日	県内企業向けピッチイベント（会場：SHIP）登壇SU5者、来場29名	11月29日	県内企業向けピッチイベント（会場：LtG Startup Studio）	令和7年1月31日	県内市町向けピッチイベント（会場：FUSE）
9月27日	県内企業向けピッチイベント（会場：SHIP）登壇SU5者、来場29名						
11月29日	県内企業向けピッチイベント（会場：LtG Startup Studio）						
令和7年1月31日	県内市町向けピッチイベント（会場：FUSE）						



(3) スタートアップワンストップ相談窓口

区 分	内 容
概 要	・イノベーション拠点「SHIP」に相談窓口を設置。（令和5年12月18日） ・相談員3名を配置し、スタートアップからの様々な相談を受け、各種専門人材や関係機関に結びつけるとともに、支援に係る情報発信等を行う。
相談実績	311件（令和6年12月31日現在）

(4) ビジコン（WAVES）入賞者への伴走支援

区 分	内 容
概 要	令和5年度に開催した、ビジネスプランコンテスト「WAVES」の入賞者を中心に、ビジネスプランを実装していくためのフォローアップを行う。 例：県内企業・自治体等とのマッチング、協業計画策定支援、実証事業実施の調整等
対 象	「WAVES」ファイナリスト 10社

(5) 県内企業等との共創支援（インキュベート型・アクセラレート型）

①インキュベート型共創支援

区 分	内 容	
概 要	県内で事業化検証を行うスタートアップを対象に、メンターとのマッチングやワークショップの開催により、事業創出・拡大を支援する。	
対 象	県内に拠点を構え、新たな事業を行う意思のある県内外のスタートアップまたはスタートアップ型の起業を目指す者（10 者採択）	
年 間 スケジュール	日 程	内 容
	7 月～8 月	スタートアップの募集・採択（10 者）※応募数：41 者
	9 月～	事業化検証の計画立案・実施、専門家によるメンタリング
	12 月 17 日	中間発表会（インキュベート型・アクセラレート型合同）
	令和7年3月19日	成果発表会（インキュベート型・アクセラレート型合同）

②アクセラレート型共創支援

区 分	内 容	
概 要	自社の課題解決に意欲がある県内企業と、共創アイデアを持ったスタートアップをマッチングし、実証実験を行う。	
対 象	県内企業及び県内外の事業開発期のスタートアップ（それぞれ5 者（程度）採択）	
年 間 スケジュール	日 程	内 容
	6 月～7 月	県内企業の課題発掘 （県内企業向け事業説明会・ワークショップの開催）
	7 月～8 月	県内企業の募集・採択（5 者）
	8 月～9 月	スタートアップの募集・採択（5 者）、県内企業とのマッチング
	9 月～	実証実験の計画立案・実施、専門家によるメンタリング
	12 月 17 日	中間発表会（インキュベート型・アクセラレート型合同）
	令和7年3月19日	成果発表会（インキュベート型・アクセラレート型合同）

(6) 支援ネットワーク運営（ふじのくに“SEAs”）

区 分	内 容	
概 要	・ 企業・団体、スタートアップ支援拠点、自治体、金融機関、大学等、スタートアップ支援に関わる様々なプレイヤーによる総合的なスタートアップ支援ネットワーク。（運営：SHIP） ・ スタートアップ支援関連情報の発信や、 会員及びスタートアップ等による交流会を開催する。 	
会 員 数	112 社・団体（令和 6 年 12 月 31 日現在）	
R 6 活動実績	(1) Startup Forum in 静岡市の開催	
	日 時	令和 6 年 7 月 10 日（水）午後 4 時から午後 7 時 15 分まで
	場 所	クーポール会館（静岡市葵区）
	参 加 者	ふじのくに“SEAs”会員企業等
	主な内容	県スタートアップ関連事業紹介、ふじのくに“SEAs”活動報告、 基調講演（株式会社 Voicy 代表取締役 CEO 緒方憲太郎氏）
	(2) Startup Forum in 浜松市の開催	
	日 時	令和 7 年 2 月 13 日（木）午後 4 時から午後 7 時 00 分まで
	場 所	オークラアクトシティ浜松（浜松中央区）
	参 加 者	ふじのくに“SEAs”会員企業等
	主な内容	ふじのくに“SEAs”活動紹介、トークセッション、 基調講演（The Breakthrough Company G0 代表取締役 CEO 三浦崇宏 氏）
(3) ふじのくに“SEAs”ニュースレター配信		
発 行	毎月 1 回（令和 6 年 7 月創刊）	
方 法	ふじのくに“SEAs”会員あてに E メール配信	
主な内容	ホットトピック（コラム）、CIC 駐在員レポート、県内スタートアップ紹介 等	

(7) 首都圏スタートアップとの共創拠点設置

区 分	内 容
設置場所	CIC Tokyo（東京都港区虎ノ門：日本最大級のスタートアップ集積基地）
スケジュール	・令和 6 年 6 月：コワーキング利用開始（東京事務所と 2 拠点で活動） ・令和 6 年 8 月：プライベートスペース利用開始（常駐） ・令和 6 年 12 月：スタートアップ専門人材採用（職員と 2 名体制）
活動内容	・首都圏スタートアップとの共創拠点を CIC Tokyo に設置し、県職員が駐在。 ・同所を拠点にスタートアップやベンチャーキャピタル等と日常的な接点を持つことで関係を深め、緊密なコミュニケーションを通じてスタートアップに関する情報収集・発信をしながら、県内企業・自治体等との共創や本県への誘致につなげていく。

(8) TECH BEAT Shizuoka 2024 開催

区 分	内 容
概 要	県内企業の新たなビジネス展開や課題解決を促進するため、 県内企業と首都圏等のスタートアップとのビジネスマッチング「TECH BEAT Shizuoka 2024」を開催。
日 時	令和6年7月25日（木）、26日（金）、27日（土）
場 所	グランシップ（静岡市駿河区）
来場者数	7,622 人
プログラム	・県内企業とスタートアップ等の個別商談会（参加スタートアップ 139 社） ・有識者による基調講演、トークセッション ・デジタル技術等を活用した体験型イベント ・県内プロスポーツチームの出展・選手との交流イベント等